

【開催案内】

日本エネルギー学会「エネルギー学」部会 エネルギー教育分科会セミナー

「将来エネルギー技術の導入における地域の視点」

主催：日本エネルギー学会「エネルギー学」部会

2050年カーボンニュートラルに向け、様々なエネルギー関連技術の研究開発や実証試験が進められています。脱炭素に資する新しい技術の普及・拡大において、社会受容性を考えることは避けて通れません。特に、新技術の導入初期においては、その安全性はもちろんのこと、地域経済への貢献や周辺自然環境への配慮等、導入地域の方々との信頼関係を醸成しながら地域社会と共存共栄していくことが重要となります。

今回、脱炭素に資する将来技術のうち、水素利用および二酸化炭素回収・貯留(CCS)に着目し、将来の事業化に向けた最新動向、特に地域受容性の現状と課題について話題提供を頂きます。

会員以外のご参加も大歓迎です。ご所属先の方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お声かけ下さい。皆様奮ってご参加頂きますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 【日時】** 2021年12月10日(金) 14:00-16:20
- 【会場】** オンライン開催(Zoom) (聴講用URLは申込者に別途ご送付いたします)
- 【定員】** 100名 (定員になり次第、締切とさせていただきます)
- 【プログラム】** 司会：「エネルギー学」部会エネルギー教育分科会幹事 横浜国立大学 教授 本藤 祐樹
- 14:00-14:05 開会挨拶 「エネルギー学」部会エネルギー教育分科会長 山梨大学 准教授 島崎 洋一
- 14:05-14:50 講演 1 「環境省における水素社会実現に向けた取り組みについて」
環境省地球温暖化対策事業室 室長補佐 大谷直人氏
～休憩～
- 15:00-15:45 講演 2 「CCSの地域受容性-苫小牧地域における意識調査-」
(一財)電力中央研究所サステナブルシステム研究本部
上席研究員 窪田 ひろみ氏
- 15:45-16:15 意見交換
- 16:15-16:20 総括・閉会挨拶「エネルギー学」部会長 筑波大学 教授 岡島 敬一

【参加申込要領】

- (1) 申込締切： 2021年12月6日(月)
- (2) 参加費： 会員： 1,500円 (正会員、維持会員・賛助会員の社員、「エネルギー学」部会員)
非会員： 2,000円
学生および地方自治体職員 無料

(3) 申込方法: 学会 HP よりお申込み下さい。(<https://www.jie.or.jp/publics/index/660/>)

(4) 支払先: 下記いずれかの口座にお振込み下さい。振込手数料は貴方負担となります。

ゆうちょ銀行 振替口座 00170-9-55504

三菱 UFJ 銀行 神田駅前支店(普)1772623

三井住友銀行 上野支店 (普)7469252

[口座名義 一般社団法人 日本エネルギー学会]

※ 領収書は、金融機関の払込受領書をもって代えさせていただきます。別途、請求書や領収書が必要な場合、事前お申し出により発行いたしますので申込フォームの【通信欄】にその旨をご記入下さい。

※ 複数名同時に振り込まれる場合、お手数ですが内訳(団体名と氏名一覧)を別途メールにてご連絡下さい(jie-events2021@jie.or.jp)。

※ 参加費お振込を確認後、聴講用の URL を申込者メール宛に送信いたします。

(5) 問合せ先: 〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-16-9 外神田千代田ビル 4F

日本エネルギー学会 「エネ学部会セミナー」係

TEL: 03-3834-6456

FAX: 03-3834-6458

E-mail: jie-events2021@jie.or.jp